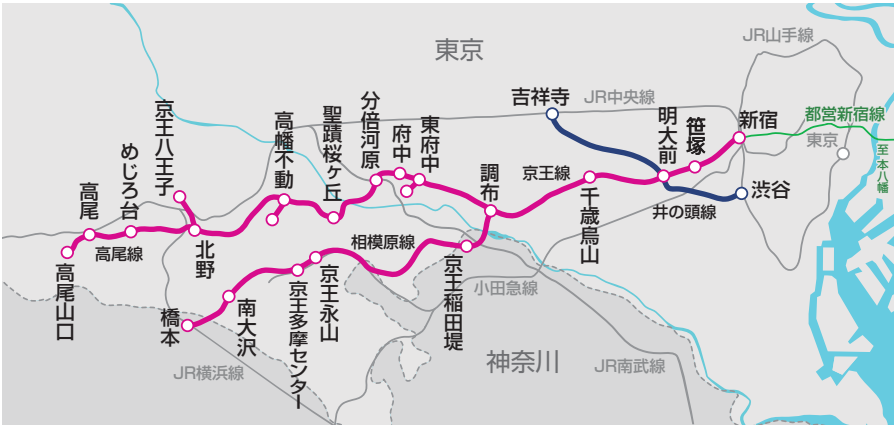
鉄道事業の概況

当社の鉄道事業は、新宿を起点とする京王線と、渋谷を起点とする井の頭線からなり、東京都西部を中心に神奈川県北部にもまたがる84.7kmの路線において1日約187万人を輸送しています。多摩ニュータウンを沿線に抱える当社線は通勤通学路線という性格が強い一方、明治の森高尾国定公園の中心で世界屈指の登山客数を誇る「高尾山」への行楽地輸送にも重要な役割を果たすなど、首都圏交通の大動脈の一翼を担っています。

当社は、沿線地域の発展にあわせて輸送力の増強を図っており、1978(昭53)年には新宿駅～笹塚駅間の複々線が完成し、1980(昭55)年に都営地下鉄新宿線と相互直通運転を開始しました。また、1990(平2)年には多摩ニュータウンの開発にあわせて建設を進めてきた相模原線が橋本駅まで延伸し、全線開通しました。

当社では、「安全は最大の使命であり、最高のサービスである」との基本方針のもと、運転保安の向上など安全の確保に向けた取り組みを積極的に行うとともに、バリアフリー設備の充実を含むサービス向上策や、地球温暖化防止に向けた省エネルギー化などのさまざまな環境対策を推進しています。

当社は今後も、安全で快適な鉄道サービスの提供に努め、「信頼のトップブランド」になることを目指します。